

# Future

## 遠足 ~ジブリパーク~

11/21（月）に遠足としてジブリパークに行きました。朝の様子からいかに楽しみにしていたかがよく伝わってくるほど、子どもたちのワクワクした表情が印象的でした。ただ、そんな中でも話を聞く時はしっかり聞けるようになっているのが今の4年生です。先週の遠足の説明やKeynoteでのしおりの詳細の説明をした時も、しっかりと説明を理解した上で質問をしたり、オープンしたての場所への遠足であり、また「迷い込む」というコンセプトもあって、地図などの公開されている情報も限られていたり、かなりの混雑が予想されたりと、いかに教員側がドキドキしているかを伝えた時も、共感している様子で非常の頼もしい子どもたちでした。

ジブリパークに到着後は、「ジブリの大倉庫」と「どんどこ森」を訪れました。多くの来場者がいたため待ち時間があったものの、そんな時間も雨上がりで快晴に恵まれた気持ち良い公園内を楽しんでいました。「ジブリの大倉庫」では、学年を5つのグループに分け、ジブリの世界観や作品内に入ったかのような展示物にワクワクドキドキ、たくさんの写真を撮影しながら進んでいきました。コーナーによっては写真撮影のために並んだり、入場するのに並ぶ必要のある場所もあったため、時間ギリギリまで見学を楽しみました。今回は残念ながら入店・購入できなかった売店には、入場するだけで大行列、またレジに並ぶだけでも大行列だったため、「あれならむしろ買わなくて良かったね」という声をあげている子もいました。子どもたちが訪れた1時間20分の中では、回りきれないもの、またグッズを見ることもできなかったのもので、今後は是非ご家族で訪れていただければと思います。

見学後は楽しみにしていたお弁当です。それぞれが作ってもらったお弁当を見せ合いながら、美味しく食べているのが印象的でした。普段教室で食べるのとはまた違った雰囲気、笑顔を見せながら食べられるのも、遠足の良さだなあと感じました。食べ終わった子から次の「どんどこ森」の見学開始まで芝生広場で休憩をしました。明け方まで雨が降っていたとは思えないほど気持ちのいい青空でした。

「どんどこ森」では頂上が混み合っているため、かなりの待ち時間があり、退屈している様子でしたが、4年生からはほとんど文句が聞こえてこなかったのも、さすが最高学年と感じました。森の頂上にある「どんどこ堂」の大きなトトロの遊具の前で学年の集合写真を撮り、すぐに降りてくる道のりでしたが、学年で1日一緒に過ごせたこと自体が本当に楽しい思い出です。

今回、子どもたちにはKeynoteにまとめたものをしおりとし、家庭学習として撮影した写真を使った絵日記と、写真をまとめるオリジナル写真集の作成を伝えています。体験を日記として文章にまとめることも目的の一つですが、最大の目的は今回の遠足を思い出として残るようにまとめることです。今回のようにオープンまもない施設に遊びに行く機会もめったとないため、良い思い出として残してもらいたいと思い作成しました。子どもたちが作成した後は、是非ご家族の皆さんもご覧ください。